

③0 ワカメ部 (岩美町)

何か面白いことをしようと、2018年11月に則定希部長ら岩美町在住者や同町出身者の有志3人で立ち上げた。現在は鳥取市も含めた個性豊かな約20人の「部員」が活動。年に1度収穫シーズンに開くワカメフェスで世界最大級の板ワカメ作りを実施したり、ユーチューブで板ワカメのオリジナルソングを発信したりと幅広く活動する。

同フェスでは19年4月に町産の天然ワカメ約30キロを使い、畳4枚分にもなる世界最大級の板ワカメ作りを初めて実施。サイズは年々大きくなり、24年には66キロ



地域巻き込み町の伝統継承



毎年世界最大級の板ワカメを作るワカメフェス

のワカメで畳10枚分の板ワカメ作り成功した。フェスの考案段階には町のPRに消極的だった地域からも理解を得ることができ、網代漁協や女性部などの援助を受けてイベント関係人口も膨らんでいる。

部の発足当初は、何となく「世界最大の板ワカメを作れば面白いのでは」と話が出たところから始まった活動だったが、昔は町の風

物詩だった板ワカメ作りは町内でも則定部長を含め数件しか生産しておらず、家庭で消費するためのものがほとんどだ。「網代だと作り手は私しかない。作り手は減ってもワカメフェスや小学校の課外授業を通じて食べ方や作り方を伝えていきたい」と伝統の継承への思い入れは強い。

7月に開催された地域づくりの担い手を育成する「とつとり研志塾」の青年組織交流会ではゲストスピーカーとして、活動実績や将来の展望を紹介した。

ユーチューブで発信しているオリジナルソング「アノミドリハ」は地域のきれいな風景や地元の人を巻き込んだミュージックビデオに仕上がっている。活動は不定期だが、集まった際には地域を盛り上げる信念のもと、「一枚の板ワカメ」のようになつて県内外に地域の魅力を伝える。